

懐かしの Photograph

盛岡写真今昔物語

普段見慣れた街の姿も、時の流れの中で少しずつ、時には大きく変化してきました。心の奥に残っている、昔の街の姿を懐かしみながら、変化し続ける盛岡の街をご覧ください。



昭和56年の鉾屋町惣門

真ん中にみえるそば屋（あたりや）の建物は平成16年に解体されました。

(写真提供：藤村政道)



現在の鉾屋町惣門

盛岡の街並みの中でも、比較的変わらないこの通りでも少しずつ街は変化し続けているのを感じます。